

2024年12月25日

各位

不動産投資信託証券発行者名
G L P 投 資 法 人
 代表者名 執 行 役 員 川 辻 佑 馬
 (コード番号：3281)

資産運用会社名
G L P ジャパン・アドバイザーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 川 辻 佑 馬
 問合せ先 執行役員 C F O 八木場 真 二
 (TEL. 03- 6897-8810)

「BELS 評価」及び「CASBEE 不動産評価認証」の取得に関するお知らせ

GLP 投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、保有する下記の物件について、BELS の最高ランクである「6つ星」評価に加えて「Nearly ZEB」、及び「CASBEE 不動産評価認証」（評価ランク「Aランク」）の評価を新規に取得しましたので、お知らせします。

今回の認証取得後の本投資法人の環境認証取得割合は延床面積ベースで91.3%となります。

1. 環境認証取得物件

(1) BELS/ZEB

物件番号	物件名称	所在地
関東圏-52	GLP 加須 II	埼玉県加須市
評価ランク	物件外観	
 <p>BELS 評価：6つ星 ZEB 評価： Nearly ZEB</p>		

(2) CASBEE

物件番号	関東圏-2	関西圏-5
物件名称	GLP 東扇島	GLP 六甲
所在地	神奈川県川崎市	兵庫県神戸市
評価ランク	 A ランク	 A ランク
物件外観		

2. 概要

(1) BELS及びZEB

BELSとは、建築物の省エネルギー性能を表示する第三者認証制度です。2016年4月より、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）において、不動産事業者等は建築物の省エネ性能を表示するように努めることが求められています。具体的な表示方法は、建築物の省エネ性能表示のガイドラインに定められており、BELSは同ガイドラインに基づいて評価され、その評価は7段階評価（レベル0（星無し）からレベル6（6つ星）まで）で表示されます¹。

ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）とは、快適な室内環境を保ちながら、建物の高断熱化や効率の高い設備等により省エネルギー化に努めつつ、太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、建物で消費する年間の一次エネルギー（建物の利用に伴う直接的なエネルギー消費量）の収支をゼロにすることを目指した建物のことです。ZEBの評価には、BELSの評価に使用されるBEI（Building Energy Index）が用いられているため、BELS評価において、ZEBの評価を表示することが可能となっています。ZEBの評価は、ゼロエネルギーの達成状況に応じて、「ZEB」、「Nearly ZEB」、「ZEB Ready」、「ZEB Oriented」の4段階で表示されます。

なお、BELS及びZEBの内容等については以下をご参照ください。

BELSに関するウェブサイト：<https://www.hyoukakyokai.or.jp/bels/bels.html>

ZEBに関するウェブサイト：<http://www.env.go.jp/earth/zeb/detail/01.html>

(2) CASBEE 不動産評価認証

CASBEE（Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency：建築環境総合性能評価システム）は、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（IBEC）が制定する建築物の環境性能で評価し格付けする手法であり、省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮の他、室内の快適性や景観への

¹ BELS認証は2016年4月1日に5段階評価（レベル1（1つ星）からレベル5（5つ星）まで）で運用が開始され、2024年4月1日以降7段階評価に移行しています。なお、BELS認証自体に有効期限はありません。

配慮なども含めた建物の品質を総合的に評価するシステムです。

評価結果は、竣工後 1 年以上経過した建築物を対象に、「S ランク（素晴らしい）」「A ランク（大変良い）」「B+ランク（良い）」「B-ランク（やや劣る）」及び「C ランク（劣る）」の 5 段階があります。

3. 今後の対応

本投資法人は、その資産運用会社である GLP ジャパン・アドバイザーズ株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）と共に、本投資法人のスポンサーである GLP グループ（注）と協働して、環境保護に最大限の配慮を払い、また、顧客、地域社会、従業員の健康と安心を提供していくという社会的責任を負っています。このような社会の持続的な成長に対する社会的責任を、事業執行の中核に据えるという包括的なコミットメントの証として、ESG 方針（環境、社会、ガバナンスに関する方針）を含む各種方針を策定し、さまざまな取組みを会社単位並びに投資物件単位で行っています。その一環として、GLP グループによる開発物件のみならず、第三者から取得した既存施設についても環境負荷軽減に向けた施策等を通して環境認証の取得を推進しています。

本投資法人及び本資産運用会社は、今後も持続可能社会の実現に貢献する物流不動産への投資と運用に積極的に取り組んでまいります。

本投資法人の ESG への取り組みについては、[こちら](#)をご覧ください。

（注）本投資法人のスポンサーの親会社である GLP Pte. Ltd. 及びそのグループ会社のことをいいます。

以 上

*本投資法人のホームページアドレス : <https://www.glpjreit.com>